〇九州地方の地震活動

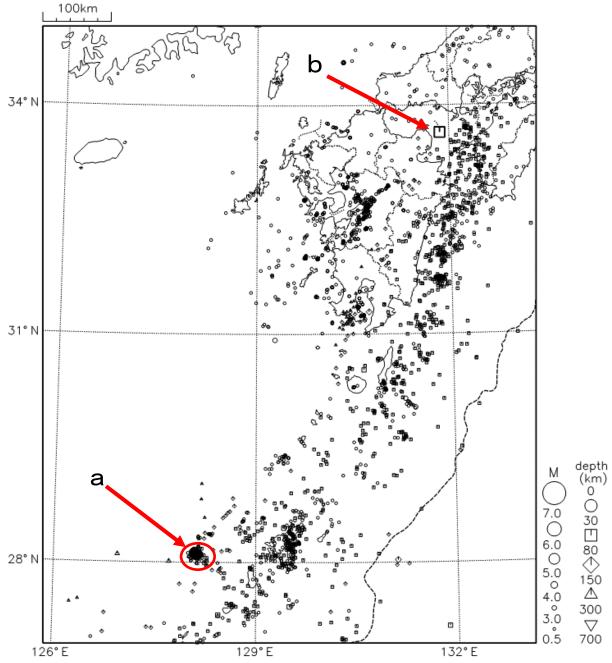


図9 九州地方の震央分布図(2021年7月1日~7月31日、M≥0.5)

[概況]

7月に九州地方で震度1以上を観測した地震は31回(6月は13回)であった。7月中の主な活動は次のとおりである。

4日22 時頃から奄美大島北西沖(図9中の領域a)で地震活動が活発になり、7月31日までに最大震度1以上を観測した地震が10回発生した。最大規模の地震は7日23時55分に発生したM4.8 の地震で、鹿児島県天城町(徳之島)で震度1を観測した(p.18参照)。

17日20時50分に伊予灘の深さ76kmでM5.1の地震(図9中のb)が発生し、山口県、愛媛県、大分県で震度4を観測したほか、九州地方、四国地方、中国地方と近畿地方の一部で震度3~1を観測した(p.5、19参照)。